

行動規範宣言を唱和する新入社員たち(マックスバリュ長野)



誓いの言葉を述べる新入社員(デンソーエアクール)



あいさつで決意を伝える新入職員代表(慈泉会)



企業入社式 決意を胸に

中信地方の多くの企業で3日、入社式が開かれた。景気は回復基調が続いていると言われるが、米新政権の動向など先行きへの不透明感は残っている。各社のトップは新入社員への訓示で「変革」「挑戦」「新たなビジネスモデル」などの言葉を用い、先の読めない状況の中でも前へ進むための新戦力となることを期待した。

成長してと激励した。長野銀行(同市渚2)の中条功頭取は、少子高齢化社会を見据えた新たな銀行像の確立に向け新入社員42人の活躍を期待した。「地域により密着し長野県のマザーバンクをつくりたい」と述べた。小売業のマックスバリュ長野(松本市双葉)の笹田直弘社長は新入社員22人に「強い個人が強い組織をつくる。失敗を成果に結び付ける挑戦を」と求めた。空調機器製造のデンソーエアクール(安曇野市穂高北穂高)の大矢修三社長は新入社員28人に、同社が海外ビジネスの展開など変革期にあると説いた。仕事をやり抜く責任感や能力向上の努力を求め「伸び伸びと力を発揮して」と呼び掛けた。

相澤病院の運営法人・慈泉会(松本市本庄2)の相澤孝夫理事長は新入職員117人に「患者が受けてうれ

しいサービスは何かを考え続けてほしい」と求めた。セイコーエプソン(諏訪市)の確井稔社長は新入社員293人を前にあいさつし、情報技術の進歩で社会が大きく変化する中で「高い志で新しい価値の創造に挑戦して」と促した。



入社式会場に入る新入社員(キッセイ薬品工業)



地域への貢献と活躍を誓う新入職員代表(長野銀行)

新入社員の抱負 (左から名前・年齢・勤務先の企業・抱負)

沓掛 貴矢さん(25)	キッセイ薬品工業	学んだ知識を生かして新薬研究に取り組みたい。
藤森 愛唯望さん(23)	長野銀行	常に向上心と銀行員の自覚を持ってまい進する。
宮沢 匠さん(18)	マックスバリュ長野	臨機応変に最善の行動が取れるよう経験を積みたい。
高橋 礼夢さん(18)	デンソーエアクール	当たり前のことから取り組み、役に立てるようになりたい。
北澤 優也さん(22)	慈泉会	話を聞く姿勢と落ち着いた対応で患者に親身に接したい。